

4.2.1

新春恒例の「横芝町民駅伝競走大会」が1月19日、中台十字路から横芝海の子どもの国までの10区間（15・15km）、13ブロック対抗で行われました。

タスキをかけて快走する選手は各ブロックの精銳ばかり。どの中継所にも小旗を持った子どもたちなど、大勢の人気が詰めかけ、応援に一生懸命でした。

レースは前半7ブロックがトップをキープしていましたが、後半に安定した速さを見せた11ブロックが7ブロックを押さえ、11秒の僅差で、昨年に引き続き2連覇に輝きました。

大会結果は次のとおりです。
(敬称略)

●総合成績
優勝 11ブロック(屋形)
準優勝 7ブロック(栗山)

11ブロック(屋形) 2連覇!!



声援を背にスタートする選手(10時24分=中台)



新年
子どもタコ上げ大会



僕のが1番?でももっと高く上がってほしいな

親子で 楽しいひととき

新年子どもタコ上げ大会が1月12日、屋形海岸で開かれました。

町中央公民館、町青少年相談員連絡協議会(實川隆会長)

島慶子会長)の共催のもとで毎年開かれるこの大会には、主役の子どもたちをはじめ、お父さんお母さんなど150人が参加。

12月の「タコづくり教室」で作った「ケンダコ」、冬休みの間にそれぞれ工夫を凝らして作ったタコなど、形やアイデア、絵柄といったものを競いました。

は苦手な天気ですが、頑張って上げましょう。……説明を聞いた子どもたちはちょっと不安そう。でも、友達が上げ始めると「負けてたまるか!」とばかり、砂浜をあつちへこりました。

大会結果(敬称略)
デザインの部

加瀬真由美(木戸台)
高蝶和明(鳥喰新田)
加藤千晴(鳥喰新田)
加藤千絵(鳥喰新田)
佐瀬浩孝(上町)
よく飛んだ賞
武田光美(長倉)
岩沢悦子(栗山)
審査員特別賞
江崎昇(鳥喰下)

つちへと何回も往復。なかには、見かねたお父(母)さんが自分で糸を持ち走りだす光景もみられました。

そして、この日のマーンは青少年相談員が作った畳3枚分もある大ダコ上げ。風が弱いこともあって、引き手には自家用車が登場。2回目の挑戦で上がったまではよかつたのですが、途中でタコ糸が切れてしまい、波打ち際にドボーン。「もっと軽く作らなきやあね」という一幕も。

タコ上げのあとではアツアツのとん汁のサービスと、宝さがしゲームも行われ、親子で楽しいひとときを過ごしました。

1月12日、屋形海岸で開かれました。

町青少年相談員連絡協議会(實川隆会長)

子ども会育成会連絡協議会(川

井子安 幸雄
石橋八重子
川代 真弓
熱田ア希子
北原 慎也
奥崎 真琴
1区 奥崎 真琴
2区 吉岡 茂芳
3区 古寄 英俊
4区 遠藤 隼
5区 早川 博己
6区 熱田ア希子
7区 北原 慎也
8区 奥崎 真琴
9区 吉岡 茂芳
10区 子安 幸雄
(3) (1) (12) (5) (4) (12) (2) (4) (11) (7)

第3位

立・姥山・遠山)
2ブロック(長倉・取)

●区間賞(内はブロック

1区 奥崎 真琴
2区 吉岡 茂芳
3区 古寄 英俊
4区 遠藤 隼
5区 早川 博己
6区 熱田ア希子
7区 北原 慎也
8区 奥崎 真琴
9区 吉岡 茂芳
10区 子安 幸雄
(3) (1) (12) (5) (4) (12) (2) (4) (11) (7)